

松嶋夜話 卷之下 18

〔原文〕城下一書生來問曰

〔訓読〕城下の一書生來り問いて曰く

〔原文〕人皆言静坐

〔訓読〕人皆静坐を言ふ

〔原文〕知益耶

〔訓読〕益を知るや

〔原文〕人皆言淵默知益耶

〔訓読〕人皆淵默を言ふ、益を知や

〔原文〕余揚陳眉公語曰

〔訓読〕余、陳眉公の語を揚げて曰く

※陳繼儒（嘉靖37年（1558年）－崇禎12年（1639年））…中国明代末期の書家・画家。字は仲醇、号は眉公・麋公。董其昌の親友として知られる。

〔原文〕静坐然后知平日之氣浮

〔訓読〕静坐し然る后、平日の氣浮くるを知

〔原文〕守默然後知平日之言躁

〔訓読〕黙を守りて然る後、平日の言、躁（さわが）しきを知る

〔原文〕省事然後知平日之費多

〔訓読〕事を省いて然る後、平日の費多きを知る

〔原文〕寡交然后知平日之愛汎

〔訓読〕交を寡（へ）らし然る后、平日の愛汎（あふ）るを知る

〔原文〕卿克知此眉公言克知此益焉

〔訓読〕卿克く此の眉公の言を知り、此の益を知らん

〔原文〕餘吾不能對

〔訓読〕餘、吾對ふる能わず